



## 令和7年度 第2回福智町地域公共交通会議

日時	令和7年 11 月 26 日（水） 15：30～17：00
場所	福智町役場 3 階会議室
事務局	企画振興課
参加者	<p>&lt;出席者&gt;  関係者：18名  （会長）福智町 副町長：竹下 靖／（副会長）福智町商工会 会長：池田 昇／西鉄バス筑豊株式会社 田川支社 支社長：和多 正範／田川構内自動車株式会社 専務取締役：嘉久 遥一郎／有限会社プラス観光 代表取締役：石山 吏生／福智町 PTA 連合会 会長：植高 志帆／九州運輸局福岡運輸支局 支局長：永松 靖二（代理：辻 美貴善）／一般社団法人福岡県バス協会 専務理事：河津 隆幸／福岡県立大学 人間社会学部公共社会学科 教授：堤 圭史郎／福岡県田川県土整備事務所用地課 管理係長：西谷 大輔／福岡県田川警察署交通課 交通総務係長：戸田 智宏／福智町社会福祉協議会 事務局長：中野 雅浩／福智町 総務課長：長野 士郎（代理：村上 幸司）／福智町福祉課長：藤村 成美／福智町こども課長：小松 卓美／福智町学校教育課長：田中 智和／上野焼協同組合 理事長：高鶴 享一／福岡県企画・地域振興部 交通政策課：永野 朝男（代理：西谷 志織）</p> <p>事務局：5名  企画振興課 課長：木村 貴代美／課長補佐：犬丸 且久／課長補佐：松村 俊明／係長：石川 真由美／主査：太田 詠子</p> <p>計画策定支援事業者（千代田 C）：3名  川崎 謙次／成田 光裕／市塚 大暉</p> <p>&lt;欠席者&gt;  関係者：6名  平成筑豊鉄道株式会社 運輸事業部長：石松 祥宏／福智町行政区長会 会長：嶋野勝／福智町老人会 会長：松尾 重義／福岡県筑豊地区タクシー協会 会長：嘉久 礼子／西鉄グループバス労働組合 副執行委員長：熊本 正志／福岡県企画・地域振興部 交通政策課 課長補佐：三重野 直美（敬称略）</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 議題 <p>報告事項</p> <p>(1) 自家有償旅客運送の更新登録結果について【資料 1】</p> <p>(2) ふく～るバスの運行実績【資料 2】</p> <p>(3) 令和7年度実施事業の進捗報告【資料 3】</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価【資料 4】</p> <p>(2) ふく～るバス ミーティングポイント（MTP）設定の考え方【資料 5】</p> <p>(3) 豊前大熊駅・諫山医院・諫山歯科の MTP 設置について【資料 6】</p> <p>(4) フィーダー系統補助に係る「地域公共交通計画認定申請書」変更について【資料 7】</p> <p>(5) 地域公共交通計画の検証にあたっての住民アンケートについて【資料 8】</p> </li> <li>3. その他 <p>(1) 来年度の地域公共交通計画見直しについて</p> </li> <li>4. 閉会</li> </ol>
会議の様子	 

## < 1. 開会 >

### 【事務局説明】

会長（竹下副町長）：ご多忙の中、本日の会議出席、地域公共交通会議への理解に感謝申し上げます。  
さっそく本日の議題を事務局より説明願いたい。

## < 2. 議題 >

報告事項（１）自家用有償旅客運送の更新登録結果について

### 【事務局説明】

県立大学（堤氏）：登録の有効期間は資料記載の日付までの認識で良いか。

事務局：その通りである。

報告事項（２）ふく～るバスの運行実績

### 【事務局説明】

質疑なし

報告事項（３）令和７年度実施事業の進捗報告

### 【事務局説明】

県立大学（堤氏）：利用者待ち時間・予約確定前キャンセルについての検証としては良い結果だと感じる。

苦情はあったが、利用者側がオンデマンド交通の特性を理解してもらうことが重要である。今後は利用者のリテラシーの向上が求められる。

事務局：来年度に向け、そういった発信も検討していきたい。

協議事項（１）地域公共交通確保維持改善事業・事業評価

### 【事務局説明】

バス協会（河津氏）：⑤目標・効果達成状況について、ふく～るバスは優秀な結果であるにも関わらず、設定が高すぎるため、評価が下がっていると思われる。計画見直し時に目標数値を検討すべき。

事務局：今後の目標数値については運輸局と相談しながら検討していきたい。

### ●承認

協議事項（２）ふく～るバス ミーティングポイント（MTP）設定の考え方

### 【事務局説明】

PTA（植高氏）：基準となっている300mには高低差も考慮されているのか。

事務局：高低差は既に配慮している場所もある。

バス協会（河津氏）：今後、地域公共交通会議内で諮る際は、事務局からの資料提示の上で決議するということか。

事務局：認識の通りである。

県立大学（堤氏）：MTP 増設に当たっての配慮点について、公正性の担保の視点も重要であると考えます。

事務局：ご意見感謝する。公正性の視点についても考慮する。

### ●承認

協議事項（３）豊前大熊駅・諫山医院・諫山歯科の MTP 設置について

【事務局説明】

プラス観光（石山氏）：町外運行する場合、区域外運行となるが良いのか。

運輸支局（辻氏）：貸切バスと同様の考え方であり、発着どちらかが区域内であれば問題ない。

●承認

協議事項（４）フィーダー系統補助に係る「地域公共交通計画認定申請書」変更について

【事務局説明】

県立大学（堤氏）：記載方法について、「福智町全域（糸田町の一部）」では誤解が生じる恐れがあるため、  
「福智町全域ならびに糸田町の一部」等に修正した方が良い。

事務局：承知した。

●承認

協議事項（５）地域公共交通計画の検証にあたっての住民アンケートについて

【事務局説明】

バス協会（河津氏）：平成筑豊鉄道の意向アンケートの内容は丁寧に実施するべきである。設問の作り方  
によっては、反対意見が多くなり動きづらくなる可能性もある。

事務局：承知した。慎重に検討していく。

●承認

### < 3. その他 >

(1) 来年度の地域公共交通計画見直しについて

【運輸支局（辻氏）説明】

県立大学（堤氏）：モニタリングチームとは何か。

運輸支局（辻氏）：事業者、自治体、関係機関等で成り立ち、取組み内容や進捗状況、取組み上の課題や  
改善案など、月に１回程度議論をするチームである。

バス協会（河津氏）：自治体、事業者、住民・利用者の役割の説明があった。国の役割はどうなのか。

運輸支局（辻氏）：助言等、地域全体を俯瞰して支える立場である。色々頼っていただければと思う。

### < 4. 閉会 >